

米国の新大統領オバマは、その就任演説で「市場」の役割について、「経済の成功はいつもGDPの大きさだけでなく、意欲あるすべての人々に機会を与える能力によるものだった。それは慈善としてではなく、公共の利益に通じる最も確実な道だからだ」と述べています。市場メカニズムを有効に使うことによって幅広い社会便益を生み出す知恵が今こそ求められているのだと思います。社会的企業の台頭、社会起業の動きにその可能性を感じます。(S.K)

理念だけでは食べていけない。でも、もうけるために自分を殺して、そこまでやっていいのだろうか…。若いころに悩んでいたことを今も同じように感じている人が多いのだと実感。生きていくためには食べていかなければならないのですが、社会の利益という視点を忘れないようにしたいと思います。(M.S)

●「マルシェ:marché」とはフランス語で市場のこと、同音の「マルシェ:marcher」には歩む、行進する、進歩するという意味もあります。北海道(ノルド:nord=北)が、多くの人々が集い、交流し、活気あふれる地域へ発展するようにとの願いを込めて、「開発こうほう」の地域経済レポート特集号として「マルシェノルド」(年二回、九・三月号を予定)をお送りします。地域を考えるきっかけとなるように、毎号、地域経済特有のテーマを取り上げてまいります。

●理解を深めるために……

Books

※インタビュー

『社会企業家—社会責任ビジネスの新しい潮流—』
斎藤慎著/岩波新書

『ヨーロッパのCSRと日本のCSR』
藤井敏彦著/日科技連出版社

※地域事例1

『ソーシャル・エンタープライズ 社会的企業の台頭』
谷本寛治編著/中央経済社

※地域事例2

『ソーシャル・アントレプレナーシップ 想いが社会を変える』
谷本寛治・唐木宏一・S1J編著/NTT出版

※地域事例3

『創業60周年記念誌』
樹富士メガネ

『創業70周年記念誌』
樹富士メガネ

『見た 笑った 難民にメガネを 金井昭雄物語』
網島洋一著/柏嶋舎

『北海道新聞(夕刊)』私のなかの歴史
2006年10月4~7、10~14、16~19日

●マルシェノルド バックナンバー

- 第1号 「地域経済の自立に向けて」(99年9月25日発行)
- 第2号 「北海道ツーリズムを考える」(00年1月25日発行)
- 第3号 「都市と商業」(00年6月25日発行)
- 第4号 「循環型社会を目指して」(00年10月25日発行)
- 第5号 「地域とアート」(01年2月25日発行)
- 第6号 「地域とIT」(01年6月25日発行)
- 第7号 「北海道の食産業を考える」(01年10月25日発行)
- 第8号 「NPOのあり方考える」(02年2月25日発行)
- 第9号 「北のものづくり」(02年8月25日発行)
- 第10号 「地域経済の自立的発展と観光産業」(03年2月25日発行)
- 第11号 「地域景観とまちづくり」(03年8月25日発行)
- 第12号 「地域と大学」(04年2月25日発行)
- 第13号 「北海道らしいエコツーリズムを考える」(04年8月25日発行)
- 第14号 「地域ブランドの時代」(05年2月23日発行)
- 第15号 「地域と医療」(05年8月25日発行)
- 第16号 「北海道発産消協働」(06年2月25日発行)
- 第17号 「地域とスポーツ」(06年8月25日発行)
- 第18号 「地方都市の再生」(07年2月25日発行)
- 第19号 「地域と農業」(07年8月25日発行)
- 第20号 「地域と図書館」(08年2月25日発行)
- 第21号 「脱温暖化と地域」(08年8月25日発行)